＜障害のある方・ご家族向け＞

障害のある方が歳を重ねた時、今利用しているサービスはどうなるの？

歳を重ねたときに利用できるサービス、
今から取り組める準備について学ぶ

世田谷エリア自立支援協議会

共催
世田谷総合支所
保健福祉課
健康づくり課

障害のある方が歳を重ねた時、今利用しているサービスを引き続き利用できるのでしょうか。
サービスの理解と共に、今からできること、考えておくべきことについて学びます。
企画を機に障害のある方の少し先の生活について共に考える機会となればと考えています。
皆さまのご参加をお待ちしています。

令和4年
3月11日(金)
12：00～14：00

☆定員　100名　先着順

＜プログラム＞
第1部 「将来の生活に関するアンケート」から見えてきたこと
～世田谷エリア自立支援協議会アンケート結果を報告～
第2部 ：「障害のある方が歳を重ねた時、今利用しているサービスはどうなるの？」 ～綿先生の講義～
第3部 ：「質疑応答」
～事前にいただいた質問を中心に、可能な範囲で当日の質問にも対応予定～

（配信方法）ZOOM配信

（対象）当事者の方、ご家族など

（申し込み）
QRコードもしくは下記URLから
申し込み手続きをお願いします

https://forms.gle/KqhRea7TSdEua9Wy5
申し込みいただいたメールアドレスに、後日
ZOOMの配信URLを送らせていただきます。
締め切り　：　3月8日（火）

日本福祉大学福祉経営学部教授
社会福祉法人睦月会理事長
綿　祐二　先生

＜講師プロフィール＞
1964年愛知県生まれ。東京都立大学（現首都大学東京）、長崎国際大学助教授、文京学院大学・大学院教授を経て、現在、日本福祉大学福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科学部長・教授。
～主な著作～
「発達障害の子を育てる親の気持ちと向き合う」（金子書房）
「認知症の理解・障害の理解」（全国社会福祉協議会出版部）

＜エリア協議会・地域ケア連絡会　合同企画＞
今回のエリア協議会は、高齢分野の支援機関を中心とした地域ケア連絡会との合同企画です。 障害・高齢分野の垣根なく学び合うことで、障害のある方が歳を重ねても、希望をもち暮らしていける地域へ近づくことを目指しています。

＜問い合わせ先＞
地域障害者相談支援センターぽーと　せたがや　　担当：山内　・小山　・荒木
電話　03-6804-0405　FAX　03-6383-2156